

令和5年度 都城市立妻ヶ丘中学校 学校評価シート

4段階評価 4 期待以上（75%～100%） 3 ほぼ期待どおり（50%～74%） 2 やや期待を下回る（25%～49%） 1 改善を要する（0%～24%）

【学校の教育目標】 主体的に学び、心ゆたかに、たくましく伸びる生徒の育成

評価項目	具体的数値目標と達成状況	方策・手立て	アンケート結果 評価 / %		自己評価		結果の考察・分析 (○成果、●課題等)	最終 評価	学校運営協議会委員より (○成果、●課題等)
			生徒	保護者 教職員	指標別	総合			
1 知育	分かりやすい授業が行われていると思いますか	保護者・生徒・教員のアンケート結果4	生徒 4 保護者 4 教職員 4	82.5% 77.9% 82.1%	4	3	○授業において、生徒・教職員の評価は高かった。特に授業の分かりやすさの生徒の評価は、82.5%と高かった。 ○授業研究実施及びICT研修を今後も継続し、生徒の理解力を高めていきたい。 ●保護者、教職員は、家庭学習が十分にできていないとは考えていない。生徒との意識の差も大きい。学校として学習への意識付けを生徒にどう図っていくかが課題である。 ●基本的な用語や計算の仕方など、生徒間でのスキルの差も大きい。基礎基本の徹底を図りながら、深い学びへの展開する必要がある。	3	○生徒の学期末の授業評価は、教師にとって授業力向上につながるものなので、今後とも続けてほしい。 ○家庭学習というとらえ方が、家庭で勉強しているのとらえている生徒や保護者もいるのではないかと。学校以外の学習というとらえ方でいくと保護者のアンケート結果ももかわっていくのではないかと。 ●家庭学習には、保護者の学力に関する意識の差があると感じる。生徒への家庭から働きかけ・協力がないと学校や地域が手立てを講じても学力向上につなげていくのは難しい。 ●現代のゲームなどの環境は、大人でも自制して行くことは難しくなっている。継続した指導が必要である。
	授業に集中していると思いますか	保護者・生徒・教員のアンケート結果3以上	生徒 4 保護者 3 教職員 2	76.0% 72.6% 48.7%					
	家庭学習をきちんと行えていると思いますか	保護者・生徒・教員のアンケート結果2以上	生徒 3 保護者 2 教職員 1	69.5% 48.1% 7.7%					
2 徳育	思いやりの心をもった行動をとっていると思いますか	保護者・生徒・教員のアンケート結果3以上	生徒 4 保護者 4 教職員 3	85.7% 84.0% 69.2%	4	3	○生徒、保護者は、思いやり行動及び学校内のきまりの遵守では、高い数値であった。 ○生徒や保護者は、ボランティアへの参加の数値は低かったが、本年度地域の活動にボランティアとして参加する生徒も多く、地域との連携を深める素晴らしい活動ができていた。 ○相談室の利用、スクールカウンセラーとの面談などを行い、完全不登校であった生徒も、数回登校できた。今後も登校できるような環境づくりを推進していく。 ●生徒間の発言やSNSの書き込みなどに起因したトラブルも複数発生しており、思いやりという面において相手の側に立った言動の指導をさらに行っていく必要がある。 ●人との関わりという部分で、周りの目を気にしいろいろと悩む生徒もいると思うが、教師、保護者にあまり相談ができていないという結果であった。自己肯定感を高めたり、ストレスの軽減、多方向からのもの見方などを学習したりすることが必要である。	4	○学校で地域との連携を行っているが、生徒は地域から認めてもらうことが、徳育を伸ばすものになるのではないかと。地域での活動で人の役に立つ、認められるという経験をするのが大切である。 ●育ててきている時代が違ってきている。人との関わり、心遣いというものレベルと年々下がってきているように感じる。こうあるべきという部分を体験させることも大切なことではないかと。 ●親・大人の言葉遣いや日常的な会話が生徒たちの日常の言葉、態度を形成している部分は少ない。 ●良い子が多いように思えるが、おとなしい、暴力的でない、問題となる行動が起こっていないというだけで、見えていないことが多くなっている。徳を育てる側が、心の部分に焦点を当てて、意識して行かないと難しい時代になってきている。
	学校のきまりを守り、よりよい学校生活を送っていると思いますか	保護者・生徒・教員のアンケート結果3以上	生徒 4 保護者 4 教職員 3	89.3% 81.9% 56.4%					
	あいさつを積極的にしていると思いますか	保護者・生徒・教員のアンケート結果3以上	生徒 4 保護者 3 教職員 3	85.9% 73.5% 51.3%					
	ボランティアを積極的にしていると思いますか	保護者・生徒・教員のアンケート結果2以上	生徒 2 保護者 3 教職員 3	45.9% 50.0% 69.2%					
	悩みや相談があるときに親や教師に話せていると思いますか	保護者・生徒・職員のアンケート結果2以上	生徒 3 保護者 3 教職員 2	60.0% 64.4% 48.7%					
3 体育	早寝早起き朝ごはんを心がけ、規則正しい生活をしていますか	保護者・生徒・職員のアンケート結果3以上	生徒 3 保護者 3 教職員 2	70.7% 61.2% 35.9%	3	3	○多くの生徒が部活動へ参加しており、本年度も積極的に活動し、素晴らしい成果を上げた。 ●食事や規則正しい生活への生徒の意識は低い。SNSの普及により長時間利用する生徒も多く、時間管理ができていない生徒も多くなっている。 ●校内での土足、登下校中の交通マナーなど、マナーや思いやりの行動という点では改善点が多い。特に交通マナーについては、並進や斜め横断など命の関わることであるので、学校・家庭の連携を図り、生徒への啓発を行っていく必要がある。	4	○部活動加入率が高いことは評価できる。また生徒は部活動の中でコミュニケーション能力や社会的スキルの向上を育成されていっている。一方で、心身の負担につながらないような配慮は必要である。 ●自転車の運転マナーについては、教師が立当番で指導を行っている時は、違反者も少ないが、そうでないときはマナーについての連絡も多々ある。 ●生活習慣の乱れは、スマホ等の過度な利用、自己管理能力の未熟等の理由であろう。サポート体制について、家庭との連携が必要である。
	運動や部活動に積極的に親しんでいますか	保護者・生徒・職員のアンケート結果4	生徒 4 保護者 4 教職員 4	80.4% 82.1% 87.2%					
	交通ルールを守り、安全な登下校を行っていると思いますか	保護者・生徒・職員のアンケート結果3以上	生徒 4 保護者 4 教職員 1	92.4% 84.0% 15.4%					
4 ふるさと教育	地域の祭りや清掃活動等に積極的に参加していると思いますか	保護者・生徒・職員のアンケート結果2以上	生徒 3 保護者 2 教職員 3	55.8% 48.1% 66.7%	3	3	○生徒会を中心に、地域の祭りに企画の段階から参加し、新たな試みを地域とともに行えたことはよかった。祭りへの参加者も多く、生徒にとっても充実感があつたようである。 ○開かれた学校を目指し、学校HPに力を入れた結果、12月末までのカウンタ数70万件突破を目指していた。各学年、学級でも通信配付、Sigfyメールでの情報発信は行い、学校の理解に努めている。 ●生徒や保護者の認識として、地域とのかかわりという部分では、低い数値であった。	3	○校長先生の指導の下、地域の学校として地域とつながりを持った取組を行っていただいていることに感謝する。住民の方々の中学生に対する視点も変わってきていると思う。 ○生徒が明るく生活しているように見えます。もちろん全員ではないですが、地域として生徒が一人一人が元気であれば、とても良いと思う。 ●時代の流れではあるが、生徒にとって書くという機会が減ってきている。書くことを面倒と考える生徒も多くなっている。ICTを活用することで、知識が身に付いていると思えない生徒も多いと思う。これからも学校で凡事徹底をお願いしたい。